

2026年 春

回覧

食べきれない食品を寄付しよう!



©稲沢市 いなっピー

# フードドライブ

こども食堂を応援してください!

◎受付期間

4月6日(月)～11日(土)

4月13日(月)～17日(金)

※いずれも受付時間は 9:00～17:00

※**11日(土)**の受付は**ボランティアセンターのみ**  
となりますのでご注意ください。

◎受付場所 (2か所)

①環境センター (資源対策課)  
(稲沢市中野川端町74)

②ボランティアセンター  
(稲沢東老人福祉センター・東公民館内  
/稲沢市治郎丸白山町35-1)



## ご寄付いただきたい食品

- ・賞味期限が令和8年5月18日以降の食品
- ・お米 (※古米、玄米、開封済みでも可)
- ・インスタント食品
- ・お菓子
- ・飲料
- ・乾物
- ・レトルト食品
- ・乳幼児食品
- ・缶詰
- ・調味料 等

## お引き受けできないもの

- ・開封済み食品 (お米・個包装を除く)
- ・冷凍・冷蔵食品
- ・生鮮食品 (生肉・魚介類、生野菜)
- ・アルコール飲料  
(みりん、料理酒を除く) 等

お寄せいただいた食品は社会福祉協議会を通して、こども食堂の運営団体や支援が必要な方へお渡しします。

■稲沢市環境センター 資源対策課

☎0587-36-0135

■稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター

☎0587-33-6400

# みんなで減らそう！ 食品ロス



食品ロスとは、本来食べられるにも関わらず捨てられてしまう食べ物のことです。  
日本では令和5年度に、**約464万トンの食品ロス**が発生したと推計されています。

## ●食品ロスはもったいない

### 資源・エネルギー



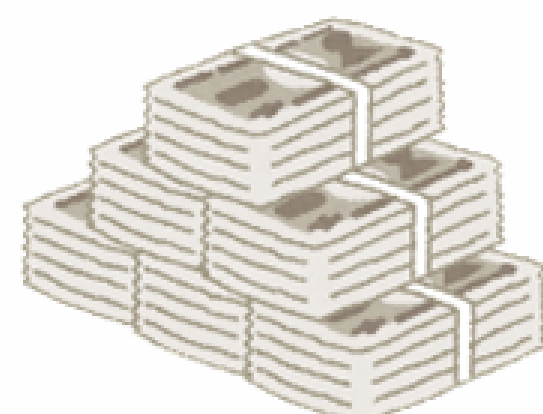
持続可能な社会へ

### 食糧支援の可能性



捨てるより届けよう

### 処理費用



多額なお金がかかります

## ●食品ロスを減らすために

### ◎食材は使い切る

- ①冷蔵庫をチェックする
- ②買いすぎない
- ③捨てずに使い切る

### ◎食べ残さない

- ①食べきれぬ分を作る
- ②残り物はアレンジ
- ③冷凍・冷蔵保存

### ◎フードドライブなどに寄付

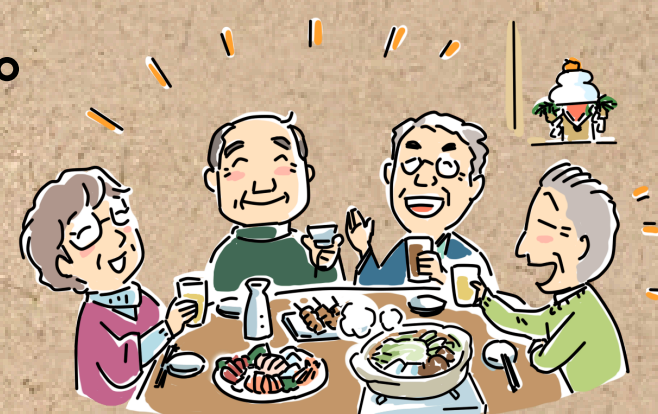
市内こども食堂やNPO法人を通して支援を必要とする人に届けられます。詳しくは表面をご覧ください。

## ●すぐに食べるなら「てまえどり」

「てまえどり」にご協力ください。

買い物の際、すぐ食べるなら手前のものを選びましょう。

お店から出る食品ロスを減らすことができます。



## ●3010（さんまるいちまる）運動

食品ロスを減らすため、宴会や会食の際には、「乾杯後の最初の30分間」と「お開き前の最後の10分間」は、自分の席で料理を楽しみましょう。